



2022年5月11日

各 位

会社名 株式会社 八十二銀行
代表者名 取締役頭取 松下正樹
(コード番号 8359 東証プライム市場)
問合せ先 企画部長 木村岳彦
(TEL. 026-227-1182)

(追加)「2022年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」補足説明資料の
追加に関するお知らせ

2022年4月28日に開示しました「2022年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」添付資料の「2021年度決算説明資料」に追加がありますのでお知らせいたします。

追加内容：次ページ以降の「2021年度決算説明資料（追加分）」を追加します。

以 上

2021年度 決算説明資料 (追加分)

【目次】

1. 自己資本比率の状況	連・単	1
2. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況	連・単	
3. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の保全状況	単	3
4. 貸倒引当金の状況	連・単	4

本資料は、2022年4月28日公表資料の追加分であります。

1. 自己資本比率(国際統一基準)の状況

「第3の柱(市場規律)」に基づく「自己資本の構成に関する開示事項」等につきましては、当行ホームページ(<https://www.82bank.co.jp/>)に掲載しております。

【連結】

		2022年3月末			2021年9月末	2021年3月末
			2021年9月末比	2021年3月末比		
総自己資本比率	A/D	19.06%	△ 1.33%	△ 1.63%	20.39%	20.69%
Tier 1 比率	B/D	19.06%	△ 1.33%	△ 1.63%	20.39%	20.69%
普通株式等Tier 1 比率	C/D	19.06%	△ 1.33%	△ 1.63%	20.39%	20.69%

(単位：億円)

総自己資本の額	A	8,208	△ 301	△ 227	8,510	8,435
Tier 1 資本の額	B	8,208	△ 301	△ 227	8,510	8,435
普通株式等Tier 1 資本の額	C	8,208	△ 301	△ 227	8,510	8,435
リスク・アセットの額	D	43,052	1,333	2,291	41,718	40,760
総所要自己資本額	D×8%	3,444	106	183	3,337	3,260

【単体】

		2022年3月末			2021年9月末	2021年3月末
			2021年9月末比	2021年3月末比		
総自己資本比率	a/d	17.62%	△ 1.43%	△ 1.68%	19.05%	19.30%
Tier 1 比率	b/d	17.62%	△ 1.43%	△ 1.68%	19.05%	19.30%
普通株式等Tier 1 比率	c/d	17.62%	△ 1.43%	△ 1.68%	19.05%	19.30%

(単位：億円)

総自己資本の額	a	7,465	△ 348	△ 297	7,814	7,763
Tier 1 資本の額	b	7,465	△ 348	△ 297	7,814	7,763
普通株式等Tier 1 資本の額	c	7,465	△ 348	△ 297	7,814	7,763
リスク・アセットの額	d	42,368	1,348	2,163	41,020	40,205
総所要自己資本額	d×8%	3,389	107	173	3,281	3,216

(注) リスク・アセットの額算出において、信用リスク・アセットについては「基礎的内部格付手法」、オペレーショナル・リスク相当額については「粗利益配分手法」を用いて算出しております。

2. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況

部分直接償却……………実施しておりません。

【連結】

(単位：百万円)

		2022年3月末			2021年9月末	2021年3月末
			2021年9月末比	2021年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権		7,386	479	△ 4,404	6,906	11,791
危険債権		77,879	8,506	13,740	69,372	64,138
要管理債権		22,192	△ 1,265	△ 3,260	23,457	25,452
	三月以上延滞債権	1,725	1,491	1,409	234	316
	貸出条件緩和債権	20,466	△ 2,756	△ 4,669	23,223	25,136
合計		107,457	7,720	6,075	99,737	101,382
正常債権		5,922,836	216,252	391,415	5,706,584	5,531,420
総与信残高		6,030,294	223,973	397,491	5,806,321	5,632,803

総与信残高比

(単位：%)

破産更生債権及びこれらに準ずる債権		0.12	0.01	△ 0.08	0.11	0.20
危険債権		1.29	0.10	0.16	1.19	1.13
要管理債権		0.36	△ 0.04	△ 0.09	0.40	0.45
	三月以上延滞債権	0.02	0.02	0.02	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権	0.33	△ 0.06	△ 0.11	0.39	0.44
合計		1.78	0.07	△ 0.01	1.71	1.79

(注) 破産更生債権及びこれらに準ずる債権：破綻先債権及び実質破綻先債権

危険債権：破綻懸念先債権

要管理債権：要注意先債権のうち、三月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権に該当する債権

なお、「三月以上延滞債権」と「貸出条件緩和債権」はリスク管理債権における分類であり、「要管理債権」は金融再生法開示債権における分類であります。本説明資料において、以下も同様です。

【単体】

(単位：百万円)

	2022年3月末		2021年3月末	2021年9月末	2021年3月末
		2021年9月末比			
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,174	△ 617	△ 5,493	6,792	11,667
危険債権	77,767	8,537	13,776	69,229	63,991
要管理債権	22,192	△ 1,265	△ 3,260	23,457	25,452
三月以上延滞債権	1,725	1,491	1,409	234	316
貸出条件緩和債権	20,466	△ 2,756	△ 4,669	23,223	25,136
合 計	106,134	6,654	5,022	99,479	101,111
正常債権	5,965,800	213,435	387,727	5,752,364	5,578,072
総与信残高	6,071,934	220,090	392,750	5,851,843	5,679,183
総与信残高比	(単位：%)				
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.10	△ 0.01	△ 0.10	0.11	0.20
危険債権	1.28	0.10	0.16	1.18	1.12
要管理債権	0.36	△ 0.04	△ 0.08	0.40	0.44
三月以上延滞債権	0.02	0.02	0.02	0.00	0.00
貸出条件緩和債権	0.33	△ 0.06	△ 0.11	0.39	0.44
合 計	1.74	0.05	△ 0.04	1.69	1.78

 (参考) 部分直接償却を実施した場合の金融再生法開示債権及びリスク管理債権 **【単体】**(単位：百万円)

	2022年3月末		2021年3月末	2021年9月末	2021年3月末
		2021年9月末比			
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,283	1,207	666	3,075	3,616
危険債権	77,767	8,537	13,776	69,229	63,991
要管理債権	22,192	△ 1,265	△ 3,260	23,457	25,452
三月以上延滞債権	1,725	1,491	1,409	234	316
貸出条件緩和債権	20,466	△ 2,756	△ 4,669	23,223	25,136
合 計	104,243	8,480	11,182	95,762	93,060
正常債権	5,965,800	213,435	387,727	5,752,364	5,578,072
総与信残高	6,070,043	221,916	398,910	5,848,126	5,671,132
総与信残高比	(単位：%)				
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.07	0.02	0.01	0.05	0.06
危険債権	1.28	0.10	0.16	1.18	1.12
要管理債権	0.36	△ 0.04	△ 0.08	0.40	0.44
三月以上延滞債権	0.02	0.02	0.02	0.00	0.00
貸出条件緩和債権	0.33	△ 0.06	△ 0.11	0.39	0.44
合 計	1.71	0.08	0.07	1.63	1.64

(注) 部分直接償却とは、自己査定により回収不可能または無価値と判定された担保・保証付き債権等について、債権額から担保の評価額及び保証による回収が可能と認められる額を控除した残額(IV分類債権額)を取立不能見込額として、債権額から直接減額することです。

(参考) 業種別リスク管理債権及び金融再生法開示債権額 (正常債権を除く) 【単体】 (単位: 億円)

	2022年3月末		2021年3月末	2021年9月末	2021年3月末
	2022年3月末	2021年9月末比			
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	1,061	66	50	994	1,011
製造業	306	23	△ 11	282	317
農業、林業	7	0	0	7	7
漁業	—	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	2	△ 2	△ 2	4	4
建設業	42	△ 1	0	43	42
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—	—
情報通信業	6	0	0	6	5
運輸業、郵便業	31	3	14	28	17
卸売業、小売業	185	△ 15	△ 17	200	202
金融業、保険業	3	2	2	1	1
不動産業、物品賃貸業	48	17	9	31	38
その他サービス業	362	36	54	326	308
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	64	1	△ 0	63	64

3. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の保全状況 【単体】

(単位: 百万円、%)

	2022年3月末		2021年3月末	2021年9月末	2021年3月末
	2022年3月末	2021年9月末比			
保全額	82,002	6,903	5,245	75,098	76,756
担保等保全額	61,419	4,331	7,435	57,088	53,984
貸倒引当金	20,582	2,572	△ 2,189	18,010	22,771
金融再生法開示債権残高	106,134	6,654	5,022	99,479	101,111

保全率	77.2	1.8	1.3	75.4	75.9
-----	------	-----	-----	------	------

2022年3月末の内訳

(単位: 百万円、%)

	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	危険債権	要管理債権		計
			三月以上 延滞債権	貸出条件 緩和債権	
資産査定額	6,174	77,767	22,192	1,725	106,134
担保等保全額	4,180	51,181	6,058	637	61,419
貸倒引当金	1,994	15,483	3,105	241	20,582
引当率	100.0	58.2	19.2	22.1	46.0
保全率	100.0	85.7	41.2	50.9	77.2
2021年9月末比	0.0	1.4	△ 1.1	△ 32.5	1.8
2021年3月末比	0.0	0.4	0.0	△ 10.2	1.3

4. 貸倒引当金の状況

【連結】

(単位：百万円)

	2022年3月末		2021年9月末		2021年3月末	
		2021年9月末比	2021年3月末比		2021年3月末比	
貸倒引当金合計	41,129	1,064	△ 4,221	40,065		45,351
一般貸倒引当金	21,471	△ 1,512	△ 2,315	22,983		23,786
個別貸倒引当金	19,658	2,577	△ 1,905	17,081		21,564

【単体】

(単位：百万円)

	2022年3月末		2021年9月末		2021年3月末	
		2021年9月末比	2021年3月末比		2021年3月末比	
貸倒引当金合計	35,232	1,374	△ 3,509	33,857		38,741
一般貸倒引当金	17,754	△ 1,392	△ 1,920	19,147		19,675
個別貸倒引当金	17,477	2,767	△ 1,589	14,709		19,066

○引当基準

ア. 一般貸倒引当金

債務者区分	引当基準
正常先	倒産確率に基づく今後1年間の予想損失額を引当。
要注意先 (要管理先を含む)	倒産確率に基づく債権の平均残存期間に対応する期間の予想損失額を引当(要管理先の引当期間の下限は3年)。要注意先のうち、その他要注意先下位区分の非保全額100億円以上の先及び要管理先の非保全額10億円以上の先については原則としてDCF法による予想損失額を引当。

イ. 個別貸倒引当金

債務者区分	引当基準
破綻懸念先	算定区分をⅢ分類額がある先とⅢ分類額がない(ゼロ)先に区分し、Ⅲ分類額に対し、倒産確率に基づく今後3年間の予想損失額を引当。 Ⅲ分類額10億円以上の先及びⅢ分類額10億円未満の先のうち一定の要件に該当する先については、CF控除法による予想損失額を引当。 ※Ⅲ分類額＝債権額から担保の処分可能見込額及び保証による回収見込額を控除した残額
実質破綻先	債権額から担保の処分可能見込額及び保証による回収見込額を控除した残額の100%を引当。
破綻先	

(参考) 一般貸倒引当金の無担保部分に対する引当率の状況

(単位：%)

	2022年3月末		2021年9月末		2021年3月末	
		2021年9月末比	2021年3月末比		2021年3月末比	
要管理先	18.9	△ 0.5	△ 0.8	19.4		19.7
その他要注意先	6.4	△ 0.4	△ 1.0	6.8		7.4

(参考) 自己査定分類債権、金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況【単体】

(単位：億円)

自己査定分類(債務者区分別)債権 償却・引当後 (注1) (対象：貸出金等与信債権)					金融再生法開示債権 及びリスク管理債権(注2) (対象：貸出金等与信債権)			
区分 与信残高	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類	区分 与信残高	担保・保 証による 保全額	引当額	保全率 (%)
破綻先 22	13	9	—	—	破産更生債権及び これらに準ずる債権 61	41	19	100.0
実質破綻先 39	26	12	—	—				
破綻懸念先 776	530	136	110		危険債権 777	511	154	85.7
要 注 意 先	要管理先 313	41	271		要管理債権 221	60	(注3) 31	41.2
					三月以上延滞債権 17	6	2	50.9
					貸出条件緩和債権 204	54	28	40.4
	要管理先 以外の 要 注 意 先 2,226	817	1,408		小 計 1,061	614	205	77.2
正常先 56,810	56,810				正常債権 59,658			(注2) 保証付私募債を含 めております。 (注3) 要管理先債権に対 する要管理債権額の割 合により按分した一 般貸倒引当金額
合 計 60,189	58,239	1,839	110	—	合 計 60,719			

(注1) 保証付私募債は含めておりません。

以 上